



【学校だより】

つながり

令和7年6月25日

香川大学教育学部附属坂出小学校

小さな命から学ぶ ～ツマグロヒョウモンから～

右の写真のものを見たことがありますか？ちょっとグロテスクで、毒がありそうな雰囲気を出すこの幼虫。この幼虫こそ、低学年の子供たちを虜にした「ツマグロヒョウモン」という昆虫です。この幼虫は、パンジーやビオラを好んで食べ、右の写真のような黄金色のさなぎになり、その後、美しいオレンジ色の羽をもった愛くるしい蝶へと変化します。この蝶の何が低学年の子供たちにとって、魅力なのでしょう。



「ツマグロヒョウモン」の魅力を3つ考えました。一つ目は、育てやすさ。このツマグロヒョウモンは、パンジーやビオラの花を虫かごケースの中に入れ、それらがなくなると追加するという簡単な世話でよいこと。

二つ目は、色の鮮やかさ。毒々しい幼虫から考えられない黄金色の色。そして、幼虫が発している光。そうこうしていると、鮮やかなオレンジ色と美しい配色と模様を持つ蝶になること。

そして、三つ目は、成長の過程を目の当たりにできること。小さな虫かごの中で、様々に変化する様子を持つ一つの小さな命が伝えてくれること。

「ツマグロヒョウモン」が大きくなる様子を見て、「何で」「どうして」「早く大きくなれないかな」と、疑問や思いをたくさん抱いていきます。小さな命が子供たちに教えてくれるこの思いは、何事にも変えられない大切なものです。そのため、虫かごの中で羽を広げている「ツマグロヒョウモン」を見た子供たちは、目を輝かせながら、「先生、蝶になったよ」と何とも言えない表情を見せます。小さな命が大きく羽ばたくまでに、子供たちは、何度も何度も「ツマグロヒョウモン」の様子を見て、お世話をしています。手をかけた分、いとおしさが増してくる子もいれば、「早く逃がしてあげよう」と虫かごケースの蓋をそっと開けてあげる子もいます。

この小さな命から「かかわり」や「見守り」の大切さを学んでいるのではないのでしょうか。

今年もたくさんの「ツマグロヒョウモン」が育っていきました。学校のパンジーやビオラは、そろそろ役目を終えようとしています。来年もたくさん出会えるといいな…





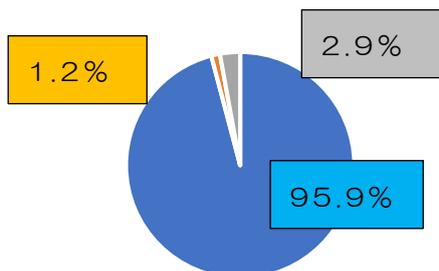
日	月	火	水	木	金	土
		1 全校朝会 おはなしママ- ず(昼休み) 陸上クラブ 15:50~	2 特別支援学 校との交流 4西	3 委員会⑥ 陸上クラブ 15:50~	4 図書返却 締め切り 陸上クラブ 15:50~ 懇談時間 配付	5 香川県小学 生陸上競技 交流大会 幼稚園夕涼 み会
6	7	8 ライフジャケ ット使用 (4・6年)	9 SSW(藤澤) 午前	10 クラブ⑥	11 学校保健安全 委員会 9:30~ 移動図書	12
13	14	15	16 給食終了 特別支援学校と 交流(4年)	17 下校9:50 期末懇談会 附属グッズ・T シャツ販売 (理科室)	18 終業式 下校11:20	19
20	21 海の日	22	23	24	25	26
教員は、変形労働制のため、8/8までお休みさせていただきます						
27	28	29	30 大橋まつり 踊り練習 18:00~	31		

【夏休み・2学期学期始めの主な行事予定】

8/2(土)大橋まつり 19:00~ 8/22(金)全校登校日 下校10:15頃
 9/1(月)2学期始業式 下校11:20
 9/2(火)教育実習始まり 下校11:20
 9/3(水)給食開始 下校13:00 ←予定から変更しています
 9/4(木)通常授業開始

【ご回答ありがとうございました】

6/10 授業参観について(245件)



■良かったです ■改善をお願いします ■その他

1時間目の授業参観に変更して、2年目となりました。朝の時間少しだけお休みを取っていただき、参観できるようにこの時間帯を設定しました。併せて、次年度入学を希望してくれる未就学児施設に通っているお子様や保護者の方のことを考え、このようにしております。たくさんの温かいお言葉とご理解に感謝申し上げます。

改善案としていただいたことは、次回のご案内に生かして参ります。

